

第3期高松市文化芸術振興計画（案）についてのパブリックコメント実施結果

本市では、令和6年1月5日から1月26日までの期間、「第3期高松市文化芸術振興計画（案）」についてのパブリックコメントを実施しました。

いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え方を次の通り取りまとめましたので、公表いたします。

- 1 いただいた御意見等の件数 1件（1人）
 - 2 いただいた御意見等とそれに対する本市の考え方
- ※ 提出いただいた御意見は、趣旨を変えない範囲で、簡略化若しくは文言の調整をしています。

御意見（要旨）	市の考え方
<p>文化芸術を生かしたまちづくりの推進として、戦後に建てられた、芸術性の高い近代建築を活かして欲しい。</p> <p>そのために、広報や観光ツアーで建造物に関する内容を取り込み、広く知ってもらう活動が重要である。</p> <p>（理由）</p> <p>歴史的建造物をまちづくりに活かすことは、文化遺産の保護や経済的な活性化等に寄与するため。</p>	<p>本計画におきましては、4つの基本的な方針を定めており、その方針3の具体的取組の一つとして、新たに「文化観光の推進」を追加しております。この具体的取組では、本市の有する伝統文化や歴史的資源のみならず、自然や産業等の観光資源を活用した文化観光を通し、文化に対する理解を深める機会を拡大するとともに、地域の活性化につなげるよう取り組むとしております。</p> <p>また、方針4の具体的取組の「文化財等の保存・活用と魅力の伝承」では、指定文化財等の保存と活用を進めると同時に、埋もれた文化資源の発掘等にも努めることとしております。</p> <p>御意見をいただきました、近代建築の活用につきましては、これらに基づいて取り組んでまいります。</p>